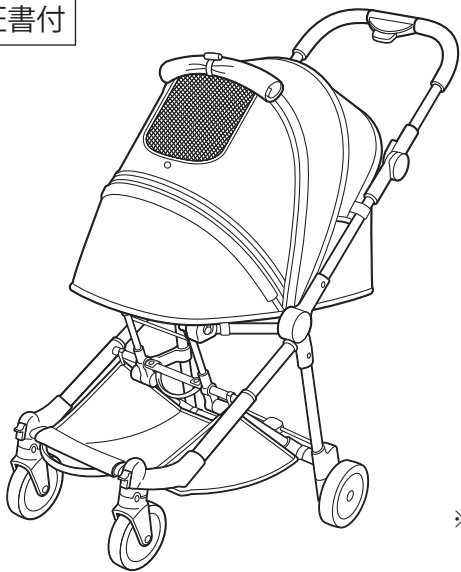


ペットカート Lico compact 取扱説明書

品質保証書付



※本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

- 本書は大切に保管してください。
- 本製品を他のお客様にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡しください。
- この製品は、犬、猫専用ペットカートです。
- 望ましい連続使用時間：1時間以内
- 使用できるペットの条件：2匹以下、合計体重12kg以下
- ご使用中は、つねにペットおよび周囲の安全にご配慮いただき、公共のルールとマナーを守って、正しくご使用いただけますようお願いいたします。

安全にご使用いただくために

●製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。

ここに記載した内容を見損した場合、ペットおよびご使用者のかたが重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。

●ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、ペットおよびご使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」の2つに区分して示してあります。

安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
△警告	誤った取り扱いをすると、ペットまたは人が死亡または重傷を負う可能性があります。
△注意	誤った取り扱いをすると、ペットまたは人が傷害を負ったり物的損害の可能性があります。
●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。	
⚠	警告/注意をうながす内容があることを告げるものです。
×	禁止行為であることを告げるものです。
補足説明	

△警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

- ペットの健康を損なうおそれがあります。
- ペットに異変を感じたときは、すぐに使用を中止してください。
- 1年を通して、晴天日中のときは、キャリー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。
- 車の中や暖房器具の近くなどの温度が高くなることが想定される場所にペットを入れたまま放置しないでください。
- ペットが落ちたりペットカートが折りたたまれるおそれがあります。
- 開閉ロックが確実にかかっていること（ペットカートが完全に開いた状態であるか）を確認してから使用してください。
- 階段、エスカレーター、大きな段差のあるところ、また、砂場、砂浜、河原、ぬかるみなどの悪路では使用しないでください。
- 破損や異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。
- 当社コンシューマープラザにご連絡ください。
- ペットを乗せたまま、ペットカートを持ち上げないでください。
- ペットカートが転倒して、ペットが落ちるおそれがあります。
- ペットを乗せているとき、カゴ以外のところに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。特にハンドルにつると不安定になり、ペットカートが転倒するおそれがあります。
- ペットのリードを、ハンドルなどにつがらないでください。ペットカートが転倒するおそれがあります。

- ペットカートに同時に3匹以上のペットを乗せたり、ペットをキャリー以外のところに乗せないでください。
- ご使用中にハンドルに寄りかかったり、荷物をつるすなどハンドルへの過度の荷重はかけないでください。
- ペットが落ちるおそれがあります。
- 専用リードを必ず使用してください。また、確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。
- ペットは思わぬ動作をしますので、ご使用中はつねに目を離さず、十分注意してご使用ください。
- ペットカートが動き出したり、転倒するおそれがあります。
- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても、動き出したり転倒するおそれがあります。
- ペットを乗せたまま、ペットカートから離れないでください。
- ペットカートは空車であっても坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。
- ペットがケガをするおそれがあります。
- 車体の開閉操作を行うときは、そばに人（特に小さいお子さま）やペットを近づけずに行ってください。
- 指や手などをはさんだりするおそれがあります。
- 腕の開閉操作をするときは、ペットに注意し操作を行ってください。体をはさんだりするおそれがあります。

△注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ペットカートが破損するおそれがあります。

- ペットを乗せる以外の目的で使用しないでください。
- 目的外の使用では破損などのおそれがあります。
- 専用リードの長さは、必ず調節してください。
- 思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ペットカートに大人が腰かけたり、過度の荷重を加えないでください。破損、故障の原因となります。
- ペットカートを押すときは走らないでください。走るとキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事故につながるおそれがあります。
- 出荷時に取り付けられている部品および当社指定の部品以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 車体にはお子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けないでください。
- 車体の破損の原因となります。
- 段差を乗り越える場合は、前輪を浮かせて段差を乗り越えてください。
- 段差を無理に乗り越えようとすると、前輪に衝撃が加わり、破損・故障の原因となります。
- カゴには2.5kg以上の荷物を入れないでください。
- 線路や排水口などの路面の溝に車輪を取られたり、はさまないように、溝の部分は前輪を浮かせて進んでください。
- 雪が積もっているところや凍結したところなど、すべりやすい路面では使用しないでください。ペットカートだけでなく使用者も転倒するおそれがあります。
- 風の強いときは使用しないでください。
- 勝手に動き出したり、転倒するおそれがあります。

- 雷のときは使用しないでください。落雷のおそれがあります。
- 火の近くや夏季の車内など高温になる場所での放置、保管は避けてください。故障や変形の原因となります。
- 車体やキャリーの上に荷物などを重ねたり、圧力がかかるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。
- 車体を立てた状態で保管する場合は、必ずストッパーをかけてください。車体が動き出し転倒するおそれがあります。
- 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ご使用前に、締結部品などにゆるみがないか確認してください。
- ゆるみがある場合は使用せず、必ず当社コンシューマープラザにご連絡ください。重大な事故につながるおそれがあります。
- 長時間連続してのご使用は、ペットの負担となります。
- 1時間以内で休憩をとるなどしてください。
- バスの中では使用しないでください。本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 本製品は、電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。
- お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、鉄道会社へ本製品の利用条件確認の上で、ご使用ください。また、電車の中では、カーブや急ブレーキなどで転倒するおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使用ください。

点検とアフターサービスについて

●ご使用中に車体の破損、異常、締結部品のゆるみやカバーおよびベルトにやぶれ・ほつれなどが発生した場合や、部品の交換または修理が必要な箇所を発見した場合、ただちに使用を中止して当社コンシューマープラザにご連絡ください。そのまま使用すると、重大な事故につながるおそれがあります。お問い合わせの際は、後脚横に貼ってあるシールをご覧になって製品名・生産年月日をお知らせください。

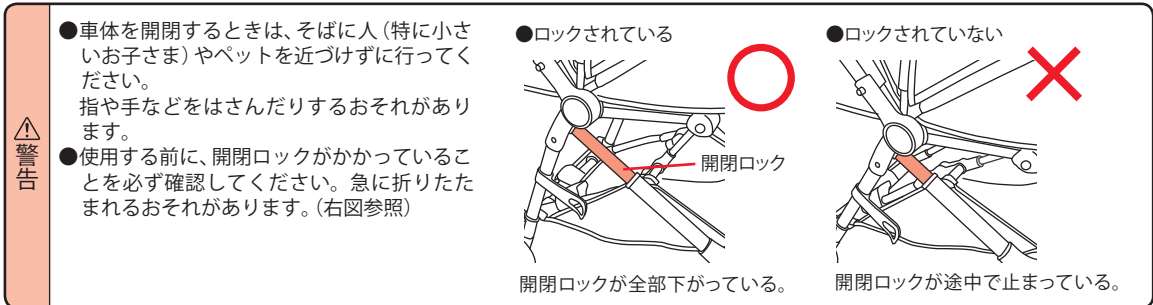
●締結部品のゆるみ、部品の欠損および作動不良などの異常がないか適時点検してください。

●製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

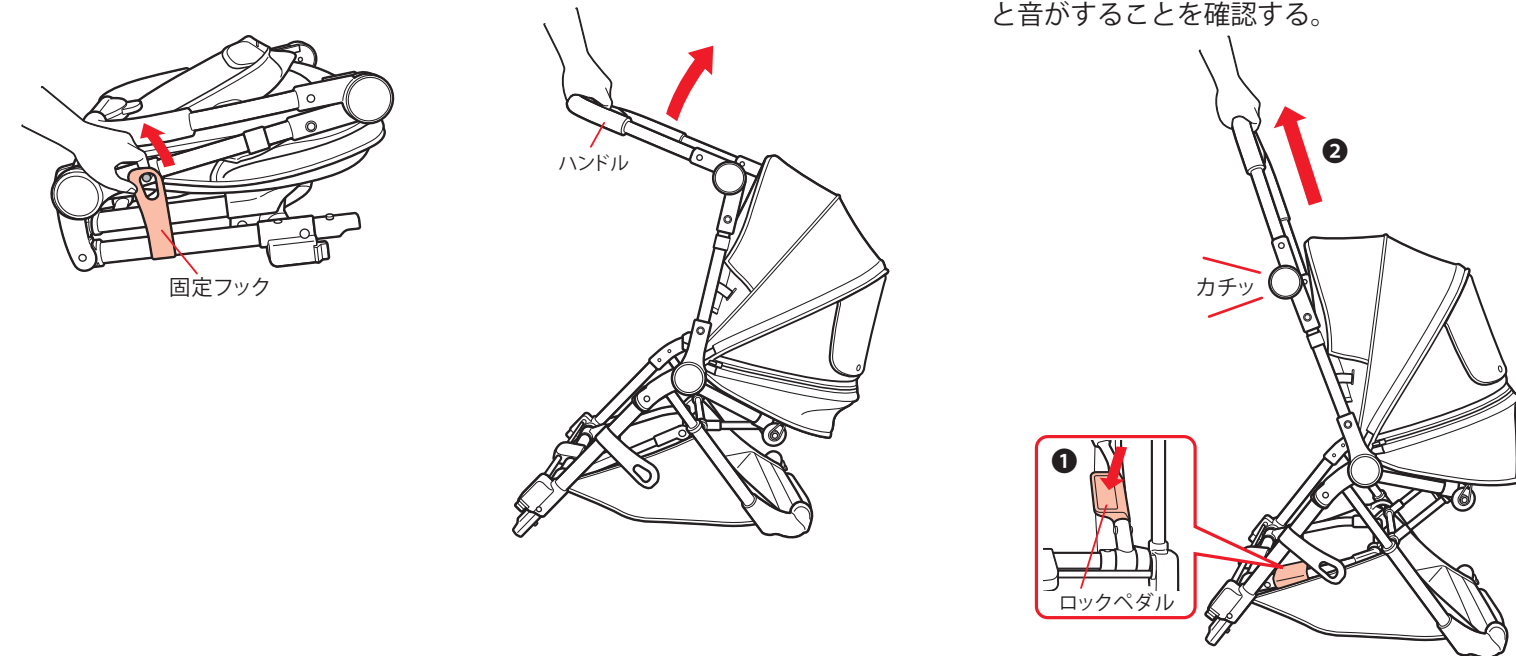
●お手入れの際に取りはずしした部品は、本書をよく読み正しく取り付けください。取りはずしたままですと思わぬ事故につながるおそれがあります。

●本製品の修理・部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があり、色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上は差しつかえありません。

車体の開きかた



1. 車体側面の固定フックをはずす。
2. ハンドルを持ち上げる。
3. ①ロックペダルを踏みながら、②ハンドルをやや後方に引き上げて、「カチッ」と音がすることを確認する。



品質保証書
ペットカート

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマープラザ、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証規定

- 1度で使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
- 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。電話にてお問い合わせの上、当社コンシューマープラザにお送りください。
- 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
 - プラスチック部品の自然劣化による変色。
 - カバーなど、種製品の傷ややぶれ。
 - お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地災による故障および損傷。

- 本書に製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書のご提示がない場合。
- 一般家庭以外で、業務用などにご使用され故障した場合。
- 有料修理の場合に要する発送運賃。
- 車輪の自然摩耗。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスはいたしかねます。

5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

製品名

生産年月日

保証期間

お買い上げ日より1年間

コムベッ ト リコ コンパクト

(後脚横のシールをご覧ください)

ただし保証規定による

お名前

お買い上げ日

お客様

年 月 日

ご住所 〒

TEL

販売店名

TEL

住所

修理メモ

●お買い上げ後、お買い上げ日、お客様名、販売店名をたしにご記入願います。

●領収書（レシート）を本書といっしょに保管してください。

●万一故障が発生した場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって法上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社コンシューマープラザ、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

●品質保証書にご記入いただいた個人情報、故障・修理の確認、修理品の発送にのみ利用いたします。それ以外の用途には利用いたしません。

※製品の仕様は改善などのために予告なしに変更することがあります。

コンビ株式会社

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田271

受付時間：10：00～17：00（土日祝日、年末年始を除く）

■総合受付（各種ご相談）窓口 商品に関するお問い合わせ／修理のご要望／部品販売／各種ご相談／その他

TEL (048) 797-1004 FAX (048) 798-6109

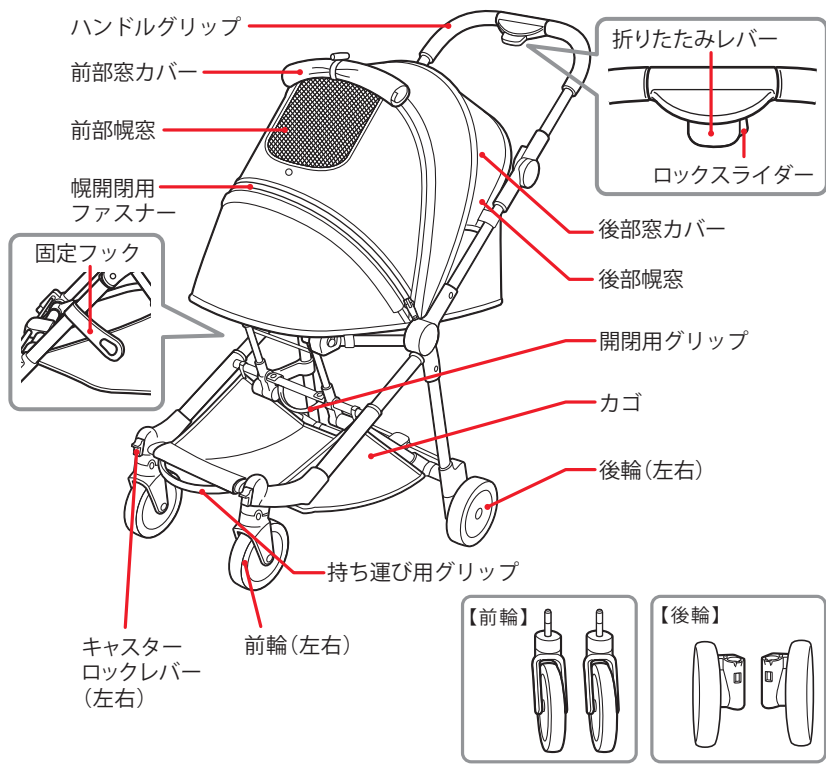
184586050 21.01

各部のなまえ

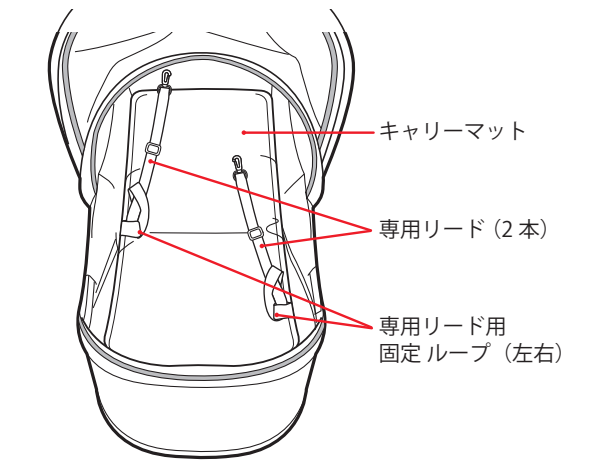
箱の中には次のものが入っています。箱を開けたらすべてそろっていることを確認してください。

- ・車体・キャリー（車体に取り付けられています）・キャリーマット
- ・車輪（前輪2個、後輪2個）・取扱説明書（本書）・専用リード

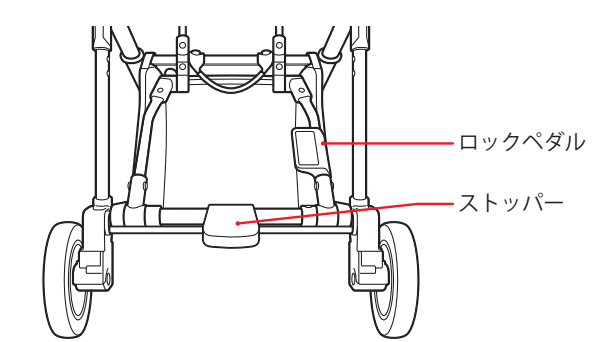
車 体



キャリー



車 体 背 面



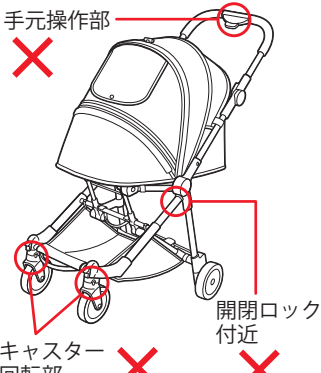
日常のお手入れ

縫製製品の洗濯について

- キャリーマット、カゴの洗濯
- ・水、またはぬるま湯にて手洗いしてください。
- ・きつともみ洗いはしないでください。
- ・通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。
- ・長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
- ・十分にすすぎ、軽く脱水した後、形を整えて陰干ししてください。
- ・乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。
- キャリー、専用リードの洗濯（キャリーは車体からはずしません）
- ・キャリー、専用リードは液中につけず、水、またはぬるま湯の洗剤をつけたブラシやスポンジなどを使用して、汚れをふき取ってください。
- ・洗剤を使用して汚れを取った後は、水を含ませた布やスポンジで洗剤が残らないように数回ふき取ってください。
- ・乾かすときは、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。
- ※ 裾やカゴのプラスチック部分などでケガをしないように注意してください。
- ※ 製品の特性上若干色あせすることがあります。
- ※ 洗濯の際は中性洗剤をおすすめします。蛍光剤・漂白剤入りの洗剤は肌荒れ、湿疹のおそれがありますので使用しないでください。
- ※ 保管状態により、カゴが発生する可能性があります。こまめに洗濯をし、清潔に保つよう心がけてください。

注油について

- きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず、潤滑油（シリコン系）を少量、注油してください。
- 注油するときは、注油部分の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。
- 右に示す部分には注油しないでください。作動不良を起こす原因となります。

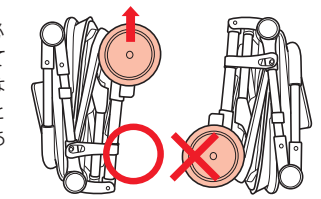


保管のしかた

直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。

屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。

- 火の近くや夏季の車内など高温になる場所での保管は避けてください。
- ペットカートに荷物を重ねた状態で保管をしないでください。故障や変形の原因となります。
- ペットカートを保管する場合は、必ず車輪が上側にくるように置いてください。故障や変形の原因となります。また、幌の上部が地面と接触し、汚れたり破れるおそれがあります。



タイヤ（前輪・後輪）の取り付けかた

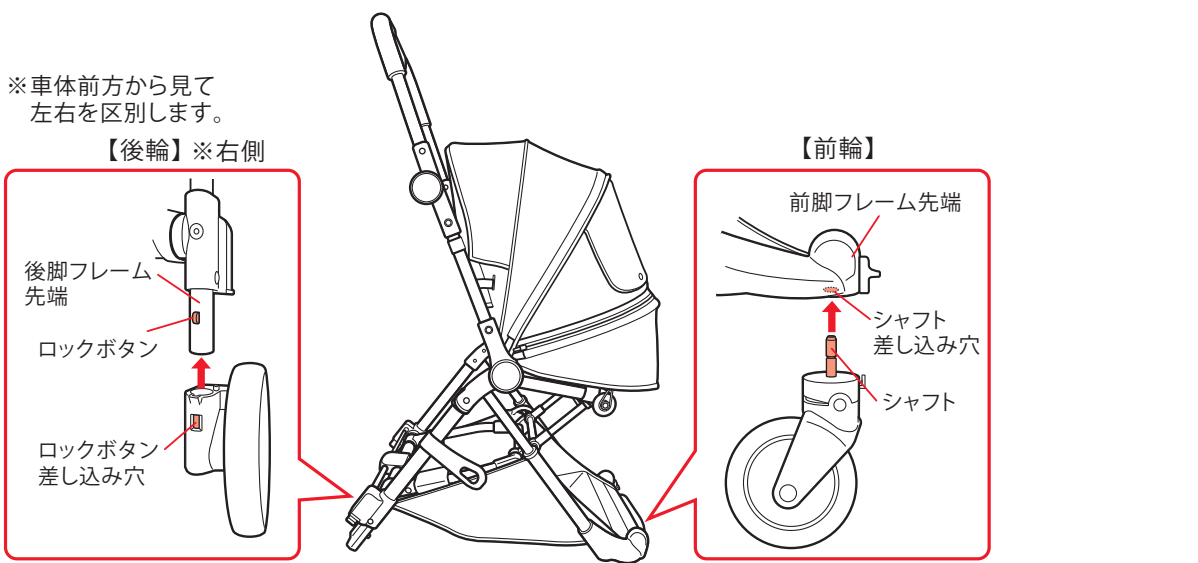
- 前輪と後輪（各2個）は、梱包時には車体の下に収納されています。
- 車輪の取り付けは車体を開いた状態で行ってください。
- 車輪の取り付けに器具・工具は必要ありません。

- 車輪の取り付けは、そばに人（特に小さいお子さま）やペットを近づけずに行ってください。
- 全車輪の取り付けが確実に終わるまで、ペットを乗せないでください。ペットカートが転倒するおそれがあります。

- 車輪取付部は、ストッパーの機能や車輪の回転に関わる重要な部分です。ぶつけるなど乱暴に扱ったり、ゴミや異物を入れたりしないでください。
- 取り付けの際に、手や指をケガないように注意してください。

取り付けかた

1. 車体を図のように開いた状態にする。
2. 前輪のシャフトを前脚フレーム先端のシャフト差し込み穴にあわせ、「カチッ」と音がするまで差し込む。
3. 後輪のロックボタン差し込み穴を後脚フレーム先端のロックボタンにあわせ、「カチッ」と音がするまで差し込む。
4. 差し込み後、2～3回引っぱり車輪が抜けないことを確認する。



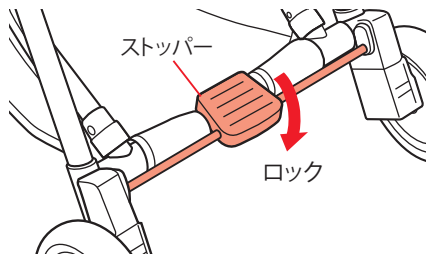
ストッパーの使いかた

ペットカートを停止させているときには、必ずストッパーのロックをかけてください。路面状態や使用状況により、車輪が浮く場合がありますが、使用上問題ありません。

- 警告**
- ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。
 - ペットを乗せたままペットカートから離れないでください。また、ストッパーをロックしてください。ペットカートが動き出したり、転倒するおそれがあります。

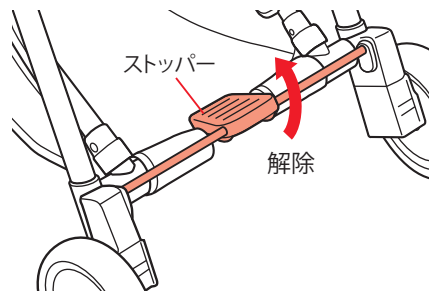
ストッパーをロックするとき

1. 後脚ステアのストッパーを押し下げてロックする。
2. ペットカートを軽く前後に動かして、ストッパーのロックがかかっていることを確認する。



ストッパーのロックを解除するとき

1. ロックを解除するときは、ストッパーを押し上げる。

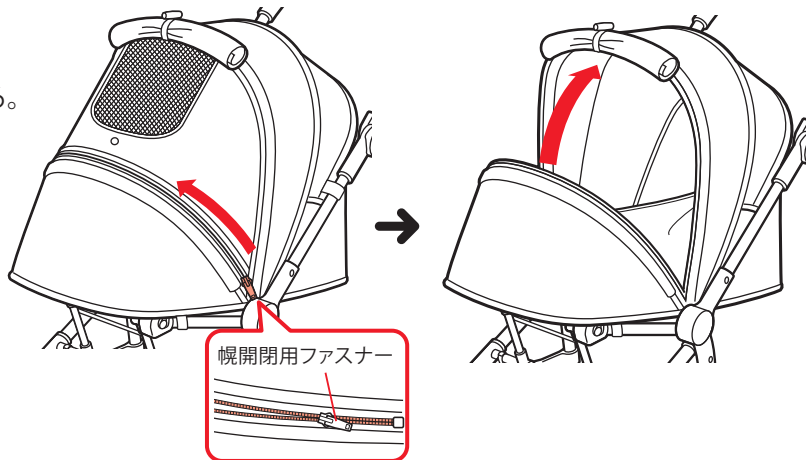


幌の使いかた

使いかた

- 開くとき：幌開閉用ファスナーを開き、幌を開く。
ファスナーは最後まで開いてください。
- 閉じるとき：幌を閉じて、幌開閉用ファスナーを閉じる。

- 注意**
- ペットを乗せて使用するときは、必ず幌を閉じてください。また、ファスナーは最後まで閉じてあることを確認してください。ペットが落ちるなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。



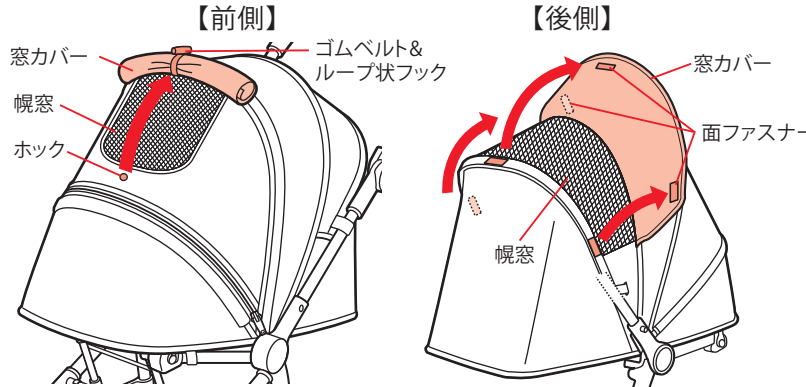
幌窓の使いかた

- 窓カバーをめくり上げ、幌窓を開ける。
窓カバー、幌窓は前後2カ所備えています。

前側：ホックをはずして窓カバーを巻き上げ、ゴムベルト&ループ状フックで固定する。

後側：面ファスナー（3カ所）をはずし、窓カバーを開ける。

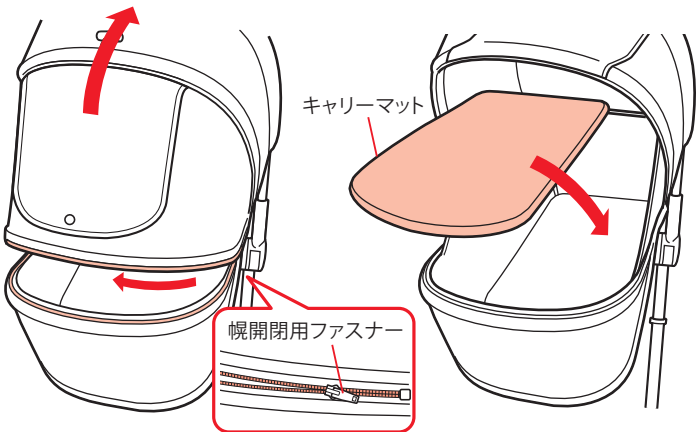
- ポイント**
- 幌窓を開けることで、キャリー内の換気がしやすくなります。



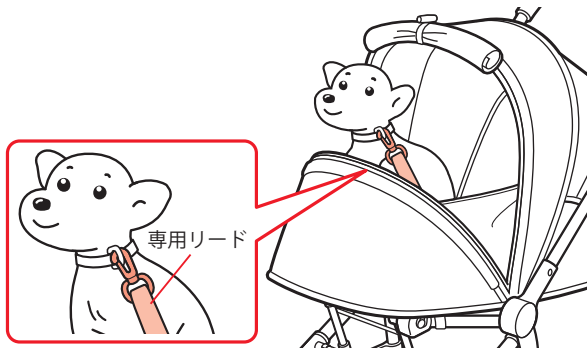
ペットの乗せかた・おろしかた

乗せかた

1. 幌開閉用ファスナーを開いて幌を開き、キャリーマットを敷く。



2. ペットを乗せて、専用リードにつなぐ。

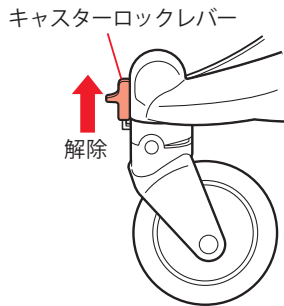


- 警告**
- 使用するときは、1匹につき1本必ず専用リードを使用してください。また、確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。ペットが落下するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - ペットの乗せおろしときは、必ずストッパーを使用してください。ペットカートが動き出すなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
 - 1年を通して、晴天日中のときは、キャリー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。

キャスターロックレバーの使いかた

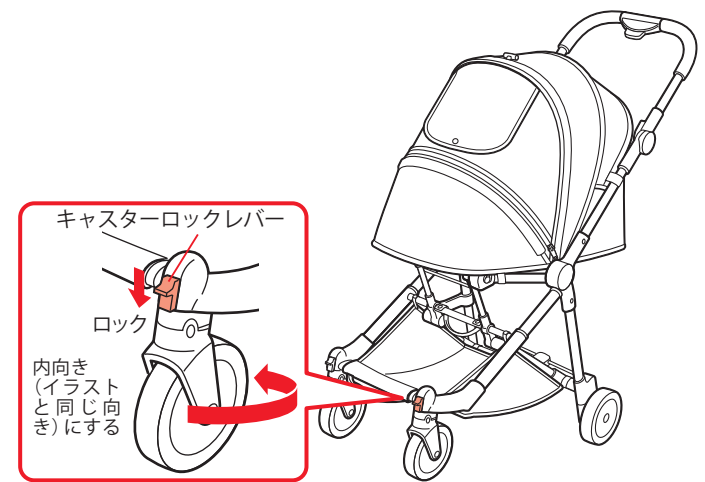
キャスターを使用するとき

前輪のキャスターロックレバーを左右とも上げて、キャスターのロックを解除する。



キャスターを使用しないとき

坂道や凹凸のある路面を押すときは、前輪のキャスターロックレバーを左右とも下げて、キャスターをロックする。

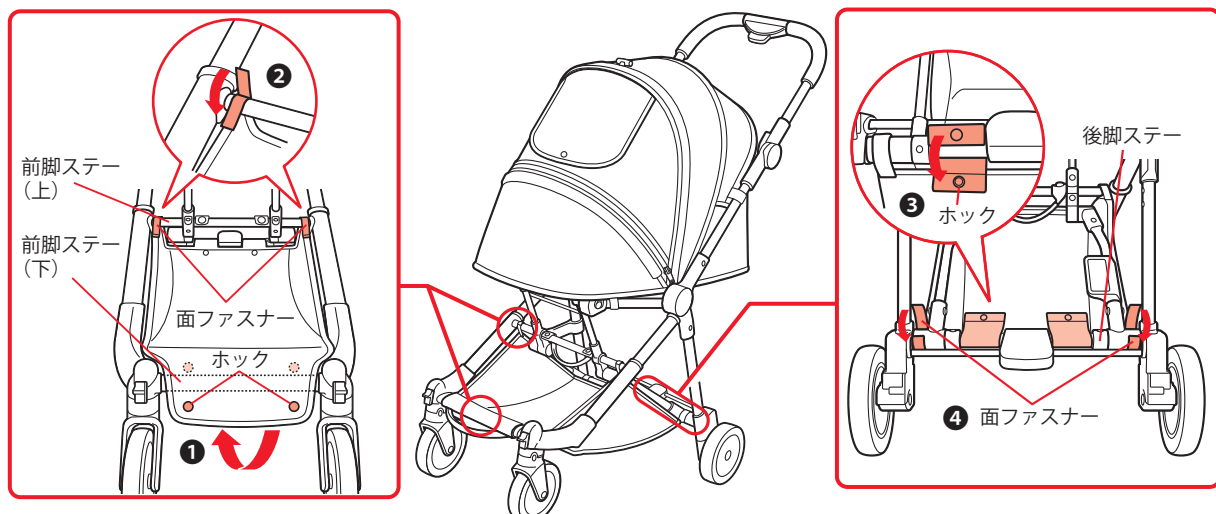


カゴの取り付けかた

- 注意**
- 2.5kg以上の荷物はのせないでください。破損の原因となります。
 - 角のつかったものや、カゴからはみ出す容積の大きいものは入れないでください。
 - 荷物の落下やカゴの変形およびぶれの原因となります。
 - 車体を折りたたむときは、荷物を取り出してください。車体の破損や荷物のつぶれの原因となります。

- 荷物についてできるだけカゴの底に均等に荷重が加わるようにのせてください。

1. カゴ前部のホックを前脚ステア（下）に巻き付けてとめる。（2カ所）
2. 面ファスナーを前脚ステア（上）の両端に巻きつけてとめる。（2カ所）
3. カゴ後部のホックを後脚ステアにとめる。（2カ所）
4. カゴ後部の面ファスナーを後脚ステアの両端に巻きつけてとめる。（2カ所）



タイヤ（前輪・後輪）の取りはずしかた

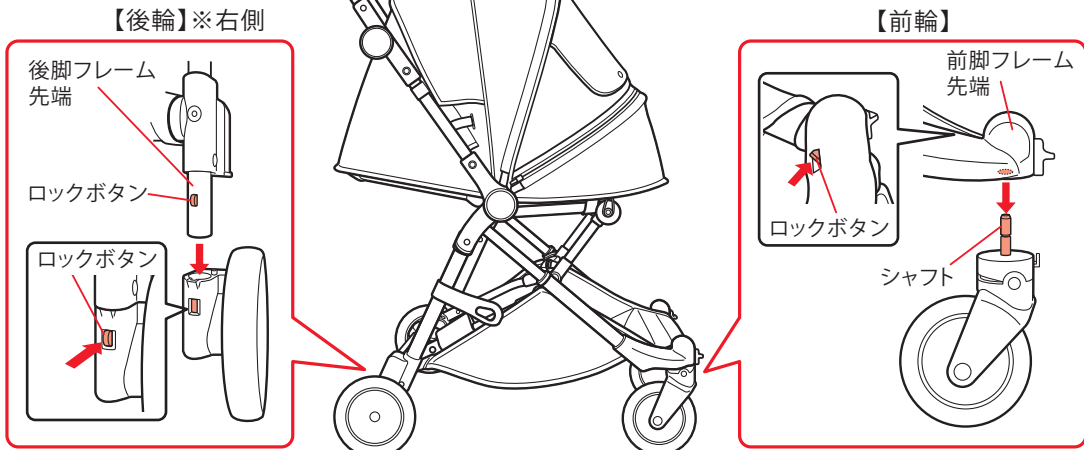
- 警告**
- 車輪の取りはずしは、そばに人（特に小さいお子さま）やペットを近づけずに行ってください。
 - 車輪を取りはずすときは、ペットカートからペットや荷物をおろし、安全な場所で行ってください。ペットカートが転倒したり、ペットや荷物が落ちるおそれがあります。
 - 車輪がスムーズに回転しない場合やキャスターから異音が出る場合は、異物が入り込んでいたり、砂や石などがはさまっている可能性があります。車輪を取りはずし、砂や石などがはさまっていないことを確認してください。

- 注意**
- 取りはずしの際に、手や指をケガしないように注意してください。
 - 車輪やその他の部品をはずした状態で保管しないでください。

取りはずしかた

1. 車体を図のように開いた状態にする。
2. 前輪・後輪のロックボタンを押しながら、車輪を引っぱりはずす。

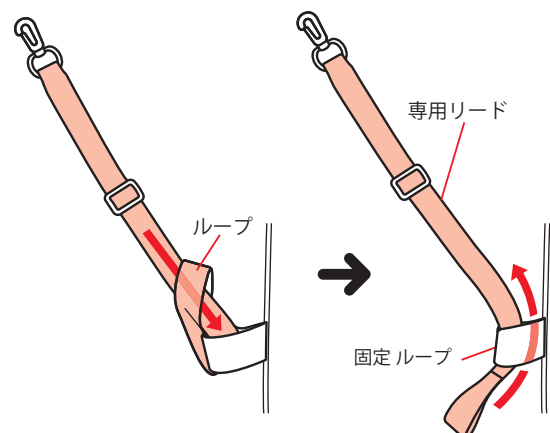
※車体前方から見て左右を区別します。



専用リードの取りはずしかた・取り付けかた

取りはずしかた

ループから専用リードをはずし、キャリー底面の固定ループから専用リードを引き抜く。



取り付けかた

専用リードをキャリー底面の固定ループに通し、専用リードをループに通して固定する。

